



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/10

今日広島原爆の特別授業を受けて、泣きそうにわらった。でも自分は自分な体けんしいながらも、その話を聞いて想像したり、あつたしとからたかと思いいろいろに今日受けを授業の中で思ったことが二つあります。一つ目は原爆のふそろしさです。原爆は熱気泉、しょうけきは放射線泉の三つのとしてもこれいにかでまた熱気泉で水分がまわれ、しょうけきはで、体がコナゴナにむりくかしょうたつたように見えたなどがあってとてもおもしろいです。

二つ目は、戦争のおそろしさを知らためて知ることでも前まで「比」で見ていたけど、今回はいったい人をさき、原爆を降下された広島の人々の苦しみやどうなつたか、とてもかたしくなりました。僕は今回行動的な商売をして、戦争が一生起きないでほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10月10日(木)に池田先生に後地小学校へおこし頂き、平和学習の授業をして頂きました。授業は広島原爆のことで、1945年8月6日午前8時15分ENOLA GAYからリトルボーイが広島に落とされました。原爆は高+9632mから放射線を出し、600m地点で爆発しました。その時の中心部温度は100万℃、まわりは7000℃、地面は3000℃までに及んだそうです。その時にまわりには、熱くて川の中に飛び込んだり、逃げたりしていたが、川の水は熱くて流れてしまったり、茹く茹くの状態になっていたり、皮膚が溶けて人間の形がなくなっていました。池田先生のお父さん、義三さんは17歳という若さで軍に入隊して、広島を中心に活動をしていました。そして、第二班の班長をして、原爆が落とされた時も9日間この時間をかけて遺体の捜索、焼却をしたと……ます。原爆が落とされた場所へトラックで向かうと、そこには皮膚が溶け、手を前にして、苦しんで息をひきとっている人がたくさんいました。その人たちは、必死にトラックの荷台に乗ることで「助けて、助けて、兵隊に助けて……」と言いました。義三さんは班長は助けても手を差し伸べなかったが、皮膚が溶けて、たいてい皮膚が剥がれ落ちて、助けることができなかった。痛みに苦しむ人を見た、目もめることになってしまった。私は、この話を聞いて、助けて

お世話をし、助けをすることができな。もし自分たちも本気で申しわけなく、
辛かたと思えます。

その時、広島。人口は35万人で被爆者数が24万人、死者数は14万人
死者数は人口の40%まで及び、5人に2人が死んでしまったといひます。
広島の方は、原爆のことで「ヒロシマ」を呼ぶ事から、理由は空中で「ヒロシマ」
光が降り注いでしまった事からです。

昭和20年8月9日午前11時2分には長崎にも原爆が落とされました。
広島に落ちた理由も原爆の落ちる条件に当てはまっていたから
です。①直径5kmをこえる②平野である③空襲がなかった(破かい

状体がない)の条件に当てはまっていた。
リトルボイの中には60kgのウランが積んでいて、そのうち1kg(100kgのウラン
5%)が爆発した。

原爆の与える影響を大きく3つに分けると、熱線・衝撃波・放射線に
分ります。
放射線と放射能の違いは放射能は放射線を出す能力を放射能と
いうことです。

義三氏は原爆の後遺症で1年間苦しみました。体調が良くなった時に
原爆ドーム資料館へ足を運んだそうです。その時義三氏は当時を再現
した模型を見て一言「こんな椅子はない」と言ったそうです。

池田義三氏は82歳で脳梗塞でなくなりました。
今、広島の小学生は原爆が落ちた年、月、日時を知らない子が50%に
なっています。なつて気持ち悪く感じました。ここにはしっかりと頭
の中に入らなくてはならないなと思います。

私は自分の子供に(孫にも)こういふことがあつたらせてあげて
ほしいなと思います。

家で暮らして自分でも知らずインターネットで調べたから、それが現実
だと思えない。衝撃的で悲しい涙がこぼれました。

今、現在(世界では戦争など争いが行われてます。私は世界中で戦争
がなくなると幸せな世界が来ることを願います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは広島へ旅行に行ったことがあり、「原爆ドーム」、「原爆資料館」を見に行きました。資料館では、当時の写真、模形やインタビューの記事があつて「第二次世界大戦」がどんなものだったのかが分かりましたが、今回の特別授業で原爆先生にお父さんの話を聞いてみると、現実にはもっと悲さんなものでした。

授業で聞いた話で一番おどろいたことは、原子爆弾の力です。熱線・しょうげき波・放射線、子どもをだいた親がふき飛ばされた話、階段に座っている人がふき飛ばされて黒い跡だけが残った話、皮膚が垂れてヨロヨロと歩く人たち、画像で出てきたウラン爆弾一つで広島に住人が何万人も死んでしまうのが信じられません。ー

ほくはそんな戦争は起つてほしくないし、自分も他の人も死んでしまうのはいやです。なのでこの悲さんな出来事を自分が大人になって、子ども達に伝えて二度と日本で戦争が起つらないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日先生がお話になって思ったことは、とても悲惨だったと思いました。なぜかといつと、体中がけどをした人々がゾロゾロみたいになって、先生のお父さんにやてきたということにぼくは、とても気分が悪くなりました。そして、そのけどをおった人々が死んでいて、その死体を、背中におぶって、土手を登るということは、ぼくだったら気持ちが悪くて、そんなことはできなかつたと思います。でも、先生のお父さんは、何日もそんな死体を毎回運んでいたということでも、すごいと思いますし、とても勇敢だったと思います。でも、忘れないうは、そんな兵器を日本に落としたアメリカが許せないと思います。このよつなことに、未来がならないよつに、小さい子などに、このよつなことがあつたんだら、このよつに今後言つておきたいとこの授業を通して、今の自分のからないといけないうことがなつたので、このことを教えてくださつて、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、こういう火災だんのごときは、あまりしらなから
たので、いっせいかいしななと思います。

ちょっと気持ちわるいところもあったけど、にげ
きた人や助けしてくれた人は運がよかたが
かえってよかったかもしれません。

リトルボーイというぼくたんがすごくおおきくてか
こよかった。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

今日は原爆先生に「フイアブ」ことかいてきました。
原爆先生を落とす条件は3つあります。直径5kmを越える
大きな都市であり、原子爆弾が落ちたところである
候補として、広島、小倉、長崎、横浜、東京、京都
の6市が挙がりました。

広島に落ちた原爆1kgは、広島市にある燃える物
をすべて燃やしてしまいました。

生き残った人の証言によると、人から消えてしまったり、
影のようになってしまったといふ人がいました。

何しか、この言葉を通して、何の即死も無い人から、死な
てしまうのは、かわいそうだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、池田さんからのお話・そして、義三さんのビデオ
な話を聞いたり、見たりしました。

私がいちばんびっくりした所は、2発目のばくだんのこと
です。昭和20年8月9日、午前11時2分に長崎におち
ました。私は、この2発目のばくだんのことを知ってても、
おどろきました。そして、広島市の人口が35万で、いぼ者が、
14万で、被爆者数が、24万、いぼ率40%のこと
もとてもびっくりしました。

写真を見ながら話を聞いているうちに、涙がでてき
てしまいました。「たあけて... たあけて...」という声を聞いてる
のに、なにもしないのはつらいです。私も「たあけて」と言われ
ても、たあけられなかったら、とてもつらい気持ちに
なると思います。ある女性の足のま^{くち}す^{くち}口には、うじ虫
という虫がいたそうなのでね。私はそのことを聞いて、
そうぞうして見ると少しだけ気分がいやな気持ちに
なりました。でも、義三の先生の方がいよゝな身特^みか^か
なれたと思います。こんな大切な話を聞けてほんとう
に良かったなと思っています。今日は、たくさんの
大切なお話をしてくださってありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を通して、はっきり言えて見えてゆかない気分にはなれませんでした。なぜかというとはくはあの話を聞いて、あまり画面はテレビのようにはっきりと見えないので、この中で想像して聞いておりましたが、あまりにも悲しい話だったので気分が悪くなりました。でもたぶん大げつをとおした人たちのほうが気分が悪か、たと思えます。そして兵隊さんたちが死体を燃やしているとき、ぼくは話を聞けなかったのにすごく気分が悪くなったのでたぶん兵隊さんたちはすごく気分が悪くもう一刻も早くこの仕事を止めたいと僕は思いました。そしてもう帰ってきていいと言われた時はどんなにたぶんすごくうれしかったでしょう。そしてぼくがなにもよがったと思えばそれは子を生き残らせたことでもおそれなく見守り続けて、だからぼくは悲しい話かなで終ったと思うけど見かけられてすごくよかったです。あと兵隊さんが大げつをした



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、1945年8月5日の原爆が
 起きた瞬間、リトルボーイがおちてき
 てた人だっただけだと思ってきました。
 原爆でいきいてた人だけじゃあ
 ほかの被災者たちにもとびこらな
 かってた人々のことをかんがえ
 らなきゃいけない気がしてき
 ました。人の心のなかには
 なかなかない、はつらくてか
 した。でもそんなことをしつ
 づけることも必要だとおも
 います。おしんさんへ
 一言、お話をしてくださる
 とうれしく思います。そ
 うとうつろ、こどもたち
 が、ぼくはそんなことをし
 ないで、お話を聞いて
 みたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

（ぼくは、今日の平和学習では、原爆のおそろしさを学びました。

（ぼくはこの勉強を習前から、原爆は怖いことは、知っていたけれど何かと怖いのが、テレビや映画で（か）分かりませんでした。

（ぼくは、この勉強で原爆のおそろしさを学びました。1つ日は、熱線では原爆は東京スカイリーの高さくらいから、爆発して巻の中心は、100mと、回りは200mと、中心でも300mと、もし炸裂していても暑さだけじゃなく、いのかなどと思いました。

（ぼくは、原爆が落ちからの言葉は、聞いていてすごく気持ちが悪かったです。けれど、おじいさんの、善三さんは本当にその場において気持ち悪いと思っていたかもしれないけれど助けなせやと思う気持ちがたくさんあって、トラ、クの二台に乗ろうとする被爆者をつかんで乗せようとした時に、いふか取れてその時のお兄さんはどうすればいいか分からなくなると、ものすごく複雑な気持ちになったなと思いました。

（ぼくはこの勉強を通して、原爆の怖さを改めて実感しました。ぼくはもっと早くに戦争をやめて、原爆を落とさずにすんでたくさん命を救ったと思います。あと被爆者、被爆者になってすんだと思います。ぼくは、ずっと日本が平和であることを願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日の「原爆先生の特別授業」は、とても
うらく、悲しい気分になり、しかし一生忘れない
授業になりました。

原爆先生の話で、「跡形も無くなっていたとおっしゃ
っていましたが、もし自分の町が当時の広島市の
様になるかと想像できないほど、恐しいです。

又、原子爆弾が「地上600m」で爆発、云々という
事は太陽が「地上600m」で爆発しているという事なの
ですが、原子爆弾の7000セカが「実際」どのくらい
の熱さなのかを将来調べてみたいです。

ぼくは、全身に大火傷を負って、苦しみが「とどく
な」た方や、熱線ですぐに「とどく」た方が、いて、どちらも
残酷ですが、苦しむから「とどく」た方の事を
思うと、心が痛みます。

自分が体験した事はないですが、3月6日の
事は、この時代の人にも知らしてもらいたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は以前学校の保健と図書室にある戦争の本を見たことがあります。

その本には、写真がのっていて遺体の焼却作業の写真でした。

その写真は、とてもじゃないけれど、一瞬みただけで、顔が青ざめていく

ような、そんな写真だったので、今回の、原爆の授業をうけることが

すごく嫌でした。また、あの写真をみた時と、同じ気持ちになりそう

だったからです。しかし、授業をうけてから、私は、このように思っ

ています。原爆について、この先も忘れてはいけないうことです。

私は原爆について、何も知らなかったのです。

日時や、原子爆弾のことも、今回の授業がなければ知らなかった

かも知れません。8月6日広島に原爆が投下されました。

広島内の人口約34万人の内、24万人が被爆し、14万人の方が亡くなりました。

投下された爆弾は、「リトルボーイ」といわれる物でした。8月9日

二発目が今度は、長崎に投下されました。ほんとは、小倉に投下されるはず

でしたが、天候の関係で、長崎になりました。このことも知らなかった私は、

原爆ニ怖いということしか分からなかったのです。ですが、今回の

授業で原爆について少しだけ分かることが多くなりました。

この先、原爆について言っていてくれる人は、へって行くと思うので

とにかく私が、広島、長崎におとされた原爆について、

伝えていけたらいいなと思いました。池田先生 ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの平和授業を受講して、戦争の残酷さやむごさを知ることができました。実はぼくはその時代の歴史が好きです。色々な写真を見、文章を読みました。広島も、長崎も原爆の写真を見ました。でもそれは、外見を見るだけでなく、内側を覗くということはいまありませんでした。だから、今日の授業は新鮮でありました。しげき自的なものでした。ぼくはアメリカに力を売った日本はいけないとは思いますが、それで実験台のためだけに原爆を落とすアメリカが悪いと思います。実際、ウラン1/60kgで広島を壊滅させた。というのに長崎に落したのはあまりにもひどいと思います。ぼくたちの世代にならば戦争を絶対にしないことを誓いたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、最初のうちはヒドイとかキモイとか他人事のように思っていました
が、話しを聞けば聞くほど怖いと思ってきました。池田さんの
言っている事が本当に体験したんだと分かってしまうほどリアルで
ちょっと目を閉じれば、その光景がうかんでくるようでした。

人のひふいかにひはられただけではかわれてしまう。そんな事が
昔、広島で起こっていた。今、私達はすごく幸せな日本を生きています。
なので、苦しみやつらさがすべて分かるわけではないけど、何でも
胸がキッとしめつけられ涙が出てきました。動画に出てきたおじさんが
原爆の話をしていて、その時の事を思い出してしまったりのか
分からないけど、涙を流していました。その水を見ると、キッと
すごくたんだろうな、姿がもう人ではない人を見て、しかも
背中におぶって、本当にもうすごくたんだろうなとしか言いようが
ありませんでした。私は、今日のこの話で一番心に残った
ことがあります。それは、広島平和記念資料館におじさんが
行った時の話です。資料をじっくり見ているという所も涙が出てきそう
でしたが、次の、女の人がかまぼこのように歩いているのを見た時。
女の方は、ヒドイ姿をしていましたがそれでもキレすぎると言ったそう
です。私達は昔とくらべものにならないくらい幸せにくらしているのに
自分は、不幸だと言う人がいます。そんな人が大人になったら、日本は

こわれてしまいます。なので私は今日こういう事を学べてよかったと思っています。
私は大人になったら小供達に原爆の事を語りついでいきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/10(木)

私が原爆先生(池田先生)の特別授業を受講して、一番に思ったのは、「すごい^{つら}良かった、痛かったんだろうなあ」と思いました。池田義三さんはこんな^{つら}辛い事を体験して私だったら、泣いてしまうほど、^{つら}辛いと思ったのに、池田義三さんはまだ「人だ」と気付きました。一つ疑問に思った事がありました。それは「海外の人たちがこの受講をして、それでも原爆をおとしたことをこうかいないのだろうか?」と思いました。ひふ、がけがれおちたりしたりうじ虫の事だったり、そういう事は正直「きもち悪い」とは感じました。ですが、そんな話を聞いていると、なんか自分が体験したような絵が浮かんで来て、「きもち悪いと感じたことが」「痛い!や辛い」と感じました。このような事が広島だけではなく、長崎県にもあつたという事がすごい心が痛みました。原爆の事を教えてもらって、本当に良かったと思いました。原爆先生(池田先生)本日はありがと文^{つら}がきました!!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この、90分の、池田先生のお話で、原爆のはげしさが、よくわかりました。

今回の、原爆の話に出てきた、池田義三さんは、原爆時には、熱風が起こり、被災者を助けようと手を取ろうとすると、手の皮膚が、はがれ、道を歩けば、兵隊さん助けて兵隊さん助けてと顔や手を火傷した人が手を斜め前にしながら「ゾンビ」のように助けを求めて必死に歩いてくる。中には、口をかすかに動かして、何かを伝えようとしている人もいた。

こんな人たちもいるのに、助けられないう。その気持ちは、ぼくにも伝わってきました。

池田義三さんより少し年下のぼくのおじいちゃんにも、また、いろいろ聞いてみたいと思います。

ぼくは、実際に経験したことがないので、池田先生のお話により、頭の中で想像するだけ



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて悲しくなったり怖く感じたりしました。本当にこんな事があるなんて思いませんでした。特に、実際に原爆にあつた池田義三さんの話を聞いて原爆で何が悲惨だったか分かりました。でも、実際に原爆にあつた池田義三さんは本当に辛かったと思うし、それに、原爆にあつて大やけどした人達も本当に辛かったという事が伝わって来ました。また、大やけどした人の手や月靴をつかんだだけで、皮膚がはがれるという話を聞いてすごく怖く感じました。池田義三さんはその大やけどした人達の手や月靴をつかんだだけではがれるから思ひやうに目かけがなくて、大やけどしたと責められて、目かけという話がしても心に残っています。原爆先生から聞いた言葉は一生忘れません。私の子孫系に伝えて行きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して
僕は学んだことがあります。

1つ目は、過去にあんなことがあ
ったことです。

死亡した人も多く被害者があんな
に多いなんて...

もう二度とこんなことがおきてほしく
ないと思いました。

今回の授業は僕にとって、とつても
ためになることでした。

もしも僕が子供を産んだら、昔は、
こういうことが実際に教えようと思
います。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、原爆についてはあまり知りません。

でも、今日池田先生に原爆の事について話された時、「話を聞いてから楽しい気分にはなれませんが」と言われた時どんな切ない話を私たちに話さのたろうと、不思議に思っていました。

そして、池田先生から原爆の話を聞いている時、正時聞くのは嫌で辛かったです。

池田先生の話の中にあつた池田

先生のお父さんが、十七歳の時、

焼け死にそうな人を助けてあげようとして

いる気持ち、良く分かりました。でも、人を

助けても、もしかしたらそこで自分も死ぬかもしれない

じょうきょうでこのような難しい判断

をするのはとてもすごい事だと思ひます。

今では、このような原爆の話はしたいようですが、私

は、今日広島や長崎などの辛い過去を詳しく

聞けて、改めて命を大切にしてください

たいと思ひました。今日は、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業で先生のお父さんがつらい体験をしたんだと思
いました。ほくも話を聞いて、悲しい気持ちになりました。多くの人を
まきこんだ、原爆は、とても強りりなくのものなんだと思いまし
た。人間では、女の姿の人々を見て、ほくは、少し気持ち悪くな
りました。とくに、ウジムシという虫の話は、本当に気持ち悪くな
りました。しかし、昔そういうことがあったんだと思ひ、おとたえ
ていました。最後に、日直の福本君が泣いてしま。たとまも
ち、とうる、とな、てしまいました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

ぼくは、今日初めて原爆の話を詳しく教えて
もらいました。でも、ちょっと気持ち悪い所が
いくつかありました。それは、助けようとして
手をさし伸べたら相手の人の皮膚かとれて
肉がまる見えになった所と人の傷口から
うじ虫が出てきた所です。

広島では5人に1人が死亡していると聞いて
おどろきました。川の中で死んでいる人、
川に流れて灰みたいになって死んだ人、白骨化して
死んだ人たくさんいますがどれももとは生き
ていた人達なのでたくさん命をうばった
原爆「トルホーイ」は許せないけど、同時に
すごいと思いましたが、理由はゴルフボールの
ように小さい物が爆発して広島町を
ぼろぼろしたからです。でも、もしその日広島の
天気が悪くて小倉が晴れていたら、原爆が
落ちた、小倉の町は広島と別世界になって
いたわけですから歴史も変わっていた
の、興味深いと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、広島^の原爆^{について}、教えてくださり、ありがとうございます。私は今日、池田先生から話を聞いて、生きていられることのすばらしさ、ご飯などを食べられるありがたさをあらためて知ることができました。池田先生のお父様は、戦争中を生きられたというとてもすばらしい人だと思います。正直なことをいって、この話はとてもざんこくで、聞くのがとてもつらかったです。聞いているたびに涙がこみ上げられました。私は、21世紀生まれなので、とても平和な時に生まれたことをとてもうれしく思っています。なので、今度広島^の資料館^{に行って}、戦争^{について}詳しく知り、ちゃんと学びたいと思います。本日は、お話をしてくださり、まことにありがとうございます。これからまた皆さんの人に広島^の原爆^{について}伝えていってください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1945年 8月6日 B29が広島に原爆を落としました。広島を選んだのは理由があります。その条件は直径5km以上の都市で平野があり、まだ空襲がきていないということです。この条件だと、京都が最も良かったのですが、京都は古くから都に名っていたので、アメリカが京都には原爆を落とすのをやめました。その次の候補が広島でした。原爆が爆発した場所の、

直径200m内の表面温度は7000℃、中心温度は100万℃にもなりました。そのときの地面の温度は3000℃になりました。その時、7000℃の熱で体中の水分が一気になくなり、衝撃波で体が粉々になり一瞬で消えてしまいました。そのような悲惨な状態を知り、昨年広島原爆資料館で見た数々の写真や模型を思い出しました。最近ではシリアで化学兵器が使用され、人々が苦しんでいる様子を見て見ました。このように、何の罪もない人が偶然死に任んでいるだけでこのようなひどい被害を受けることは、理不尽で悲惨なことだと思います。みんなが努力して戦争や兵器のない平和な世界をつくることか重要だと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の平和学習で広島の実爆についてたくさんのお話を学びました。私は最初、広島の実爆についてあまり知りませんでした。原爆を落とすころは広島、小倉、長崎(横浜、新潟、京都)でした。広島に天候がいいので決定しました。私は、その時、悪天候だったらいいなと思いました。リトルボーイという爆弾は200mもあって、なんと中は、100万℃、周りは7000℃、地上に落下した時には、約3000℃。私はその話を聞いた時、びっくりしました。なぜなら、私は夏に35℃をこえただけで入浴してしまっているのに、3000℃なんているたら、ものすごく熱いんだなと思ったからです。長崎への原爆の日本当は、小倉に落とす予定でした。でも、悪天候でした。その日は長崎も悪天候でした。ところが、雲の切れ目があらわれ、その雲の切れ目から長崎の町へと原爆が落とされました。私は、せっかく悪天候だったのに...と思いました。そして、大やけどでまじまじとかわいてしまった女の子がいました。その時、私は、聞いてもらっていませんでした。私は、正直、気持ち悪いなと思いました。そして、ウランという爆弾1kg(ゴルフボールくらい)で町全体の破壊してしまう聞いてびっくりしました。広島の人口は35万人もいたのに、その中の70%(24万人)が被爆者、死者、14万人(5人に1人)もいるなんて、まじまじとすごかったなと思いました。私は、そういう事に経験した事は、今いかに経験した人の事を思うと、とても心が痛いです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この授業で原爆はとてもこわい
と思いました。1回の爆発で、たくさん
の人がやけどをしたり、亡くなったりして
しまったという話を聞いて、私は
とても悲しかったです。

一番びっくりしたのは、空中で爆
発して、その中心が100万℃もの温度
があるということです。そして、地上で
も、3000℃もあるというのもびっくりしま
した。

話の最後の男の子のお姉ちゃんの話
は、とっても感動しました。池田先生
のお父さんは、やさしい人だなと
思いました。

今回の授業で教えてもらったこと
は、忘れずにしていきたいです。
そして、いつか広島原爆ドーム
を見に行きたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

19/10

今日の授業ではいろいろな衝撃をうけ
ました。まず1つ目は、温度のことです。100が
7000みたいな想像のつかないくらい
温度の高さが痛みとしびているでも生手
残れない人もあるという事を知るにつ
らいては、あと原爆の時の物がかざ
る場所では、たことはないけど、
少しづつでくわしくかっていたのも
思ふあの人の顔を見た時痛さ
ってかわいそうだな、
とか思ってたのに「さよ、さよ、
さよ」という言葉を聞いて
すごくびっくりしました。

私は今日この原爆のことを知
りて、ごんこくただ怒ったけど昔
のことを知りてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は今回の授業を受けて学んだことは、原爆のおそろしさです。
 そのおそろしさは3つあります。一つ目は、あの小さな江が、ほんたに人を殺してし
 まうからでとてもおそろしかったです。二つ目は原爆の力です。
 落ちた時は何kmも遠い所から10m+20mも飛ばさねばならなくて
 おどろい、いびきたる、と思いました。三つ目は一回に何十万人の
 人が死んで、おどろきと3つに溶けていくこと。大軍人の人がトラックにのり
 乗って乗せていく時、手を止めた時、おどろきと落ちて、乗せられな
 いておいていかなった人、おどろきと分りました。ほかにもおどろきに落と
 された所がよく分かりました。ちとそこからです。これが原爆の
 おそろしさを忘れず生きていきたいと思います。先生おそろしくおどろ
 きました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、はじめて原爆について、詳しく知りました。お父さんが軍の命令で、命を落させられなくてよかったと思いました。ですが、褒め讃めた人達のことを無視して任務に取りかかろうとした所には、感動しました。ぼくは、たっ、人間の心にはない人が、多くいる中で、それを見ていたんだえられなく、泣いてしまうかもしれません。腐った死体の多量がなとしていたから、痛くなりそうです。そんなつらいことと、のり走らえてきた人達がいると思うと、感動して、言葉もできません。それから数年たつと、原爆ドームで展示されていた被爆者の像を見て、「はなはだしいその言葉を言えるのは、実体験した人だけしか言えません。だから、このことを、日本国民全員にわたるようにかんぱ、してください。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

早くは最初17才の時隊員になった。池田義三さんの話が出てきた時に尊敬もしてはいました。17才という若い年なのに人々を救うために隊員になった。頑張っておいて思いますが。話が始め、最初には好奇心をこめて聞いていた。けれど途中からなぜか自分の現場に行っている感じがして、被爆者の人達を助けてあげたいと思ってきました。その被爆者の人達が自分たちと違うと考へてしまい、言葉が通じなかったり肉が刺さったりと苦しい思いもたせない。早く助けて生きてほしいと願っていたと覚えました。でも被爆者の人達は助けてと声を出したり水の中に入ったりとほとほと身逆で生きる事に精一杯だったと思います。

原子力爆弾の威力にはびっくりしました。ウランという物は本当に危険な物だと思いました。

正直、嫌な気持ちになりました。でも貴重な話を聞けて良かったと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

10/11

ほくは、はじめで原爆ドームのことが、
わかりました。ほくは、当時のことは、わからな
たけど、画像や、話なので、わかることかできま
た。ほくは、スマホで、原爆ドームをしらべま
した。そしたら、原爆先生が、見せてくれた、
画像がありました。リトルボーイ・エノラガイ
などの写真がありました。あと、大やけどを
おった人、黒こげにな。た人とかがあら
した。ほくが、情がこいと悲しかったことは、
大やけどをおった人を、目かけられな。たマッ
す。助けて、兵隊さん、助けて〜という時が、
悲しくな、てしまいました。ほくが、その立場がた
ら、助けたら、けど目かけられなという思いで
ほくは、家で原爆ドームのことをお母さんに
はなしました。また原爆先生のじゅこうもうけ
たりです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

私達は原爆の被害について、学びました。こうほになつた都市は、広島と小倉と長崎と横浜と新潟と京都です。広島は、天気が良く「ようけん」にあつたため、広島に原爆をおとしました。何40℃もあつた玉をおとし、人間じゃない人間もいました。くろくがまこげたり、ひぶがへ〇りとかぶけたり、とてもぞんこくで、つらかつたんだなど、話しを聞いて分かりました。昭和20年8月9日午前11時2分に、ナガサキに2発目のばくだんをおとしました。そこでも明くのひがいをうけました。私は、とてもつらくなりました。ひがいをうけた人々の顔を思いうかべると、とても、かなしくなりました。日本だけじゃなく、他の国でも、このようなことがおきないようにしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

8月6日、第二次世界大戦、終戦間際に広島に原爆が落とされました。落とされた爆弾は、リトルボーイというウラン爆弾でした。私が原爆先生に聞いておどろいたことは 3つあります。1つ目は原爆が熱いことです。鉄が溶けるときに必要な温度は1500℃で、この原爆は100万℃だ、たそくです。そして、落ちた所の温度は3000℃で、鉄が溶ける温度の2倍でした。2つ目は長崎にも原爆が落とされたことです。8月9日 11時2分に、今度は長崎に落とされました。最初は長崎に雲がかかっていた。けれど、アメリカの飛行機がその場でまわったところ、一瞬だけ晴れて、その晴れた所に原爆を落としました。なので、目的地よりは3km離れていたけれど、たくさんの方が亡くなりました。3つ目は、放射線と方射能のちがいです。放射能は、放射線を出す能力のことでした。私は夏休みに放射線をいろいろな所で測りましたが、そのことは知りませんでした。

もうサンフランシスコ平和条約を結んだので日本に落とされませんが、世界で唯一落とされた日本のほかに落とされないでほしいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/10

ぼくが、原爆先生の話を聞いて、知ったことや感じたことがい
 くつかあります。1つ目は、原爆の威力です。ぼくは、今まで、原
 爆は「1 けこうな人が死んだ人たな」と思っていました。
 けれど、話しを聞いてると、広島中の人が35万人に対して被
 爆者数が24万人、死者は、14万人という数字を聞いて
 て、驚きました。また、引は叫あげようすると、皮膚がはかれお
 ちしてしまうという表現から、また、原爆のすごさが感じました。そして最
 大のきめは、けつりが、成層雲の手前まで来たことです。
 2つ目は原爆がおとされた時刻です。年代と日にちは知ってま
 したが、時刻は知りませんでした。ちなみに広島は、8月6日8:15 長
 崎は、9月9日11時45分です。3つ目は、最初には長崎では予定ではな
 かったこと、アメリカの優越です。ぼくは、最初には長崎でなく、小
 倉だっということはいはしてました。なので、ためになりました。
 また、相対的に気づかされてくるのは、アメリカの1つの優越が
 思いますが、原爆がおとされた時刻を、広島の人として教
 知らない心というところの、未来人に、教えているた
 りと思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

授業を受けてみて、自分が知らなかった現実を聞いて
すごく大平で苦しくて、幸かたって聞いているだけで分
かりました。いい方は悪いけどぐるぐるてたすけたくて
もたすけられない人がいっぱいいて、今となっては
かんがえられない事が音おきていたと思うと、し
んじられないほど、びっくりしました。こういう話を
聞くのは初めてだったから、こういう授業を受けら
れてすごいいいけいけんだったと思いまあ この授業
を受けていなかったら、この事も知らなかつたと思っしい
い授業だったと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/10

10月10日(木)に原爆先生の授業を受けました。

1945年今から68年前の8月6日の広島に原子爆弾が投下されました。池田先生の父、池田義三さんは、ドラム缶が暴走になって足がかりました。池田さんは、仕事を成すかさせるためある場所へトラックで移動しましたが、だんだんと走っていくうちに人間は人の姿ではなくなっていました。ある橋の所でいくと道は、人は人でも人間ではない姿をした人たちがうめつくさえています。中には、池田さんのお母さんもおうとした人もいました。しかし、ズルッと皮膚がはがれ落ちてその人は転落しました。結局、だれも助けが来ず、目的地に向かいました。ぼくが、こんな事実を体験したからそのまじいふにたえがえせず自殺してしまうかもしれません。しかし、そんな体験をしたことのないので、これからの希望を持って生きていきたいと思いをします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて学んだことが二つあります。

一つ目は命の大切さです。原爆先生の話しを聞いていて、改めて命の大切さを知りました。

二つ目は原爆のこわさです。特別授業を受けて広島が長崎の人たちがとてもかあいそうと思いました。

ぼくは、この二つの事をこれからも忘れずに、将来に生かして生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

ぼくは、こんかいの勉強して思ひにのこった

このがあります。

それは、ぼくが先生の言もをきいているとき
先生が「ひふか」とれるというのをきいて、ぼくはし
んじられませんでした。

広島県のちかくにいる人が太陽にいろような
かんいたというのかわかりました。

ぼくは、できればこういうことがおこらないで
ほしいとおもいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆のことについて学んで、私が「いらばんしょうげきを受けたのは、人間が、人間のようにではない」ところでした。人間が、人間のようにはないというのは、どういうふうになっていったのだろうと、思いました。たぶん、私が想像していたよりも、もっとひどいものだったのだろうと思います。これを見てきた人たちは、どんな思いだったのだろうと、思いました。救ってあげたくても、救ってあげられない人もいたという話を聞いて、私は、すごくつらい思いをしたんだと思いました。私が思っていた原爆よりも、もっとつらいことが起きていたということが、話を聞いてとても分かりました。私の知らなかったことを、教えてもらい、学んで、最初は人間が、人間のようにはないという話で、悲しく、つらい思いになっていました。ですが、知らなかったことで、経験することなんて、ないことを、知ることができて、うれしい、良いことだったなと思いました。私は、この話を、まだ知らない人に、教えたいし、教えるべきだなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の特別授業で心に残ったことは、3000℃の熱と衝撃破で人が粉々になるということです。私は、原爆先生の特別授業をうけるまでは、人がそんなことになるというのは知りませんでした。それを聞いたときは、よここわかったです。3000℃という暑さも私が想像できなかったくらい暑いなあと思いました。

私は最後のほうの原爆先生のお父さんの動画をみて、涙が出そうになりました。なので、最後に感想を言っておいてほしい。子どもの気持ちがよく分かりました。私は原爆先生の授業をうけてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、原爆のことをしている池田さんに、
原爆のおそろしさなどを教えてもらいました。
ぼくは、今日の特別授業で、戦争はしてはいけ
ないんだ!!という思いが、悲しい思いがありました。
最近、原爆のことを知っている人が少なく、ぼ
くも、あまり原爆のことは、しらなかつたです。今日教
えてもらったことは、忘れずに、心の中にしまて、
おきたいです。今回、貴重なお話しをしてくださり、
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

ぼくは、10月10日の特別授業で、平和の大切さを改めて知りました。原爆が投下されたのは68年前、原爆のことを詳しく知っている人は数少ないから、すごく貴重な授業だと思いました。ぼくは、原爆のことは少しなら知っていたけれど、これほど威力が強い物とは思わなかった。池田先生の話の中で、爆心地にいた池田さんがなぜ助かったのかと言うと近くにあった重いドラム缶の影にかくれていたからだ。そう。やっぱり奇跡であるんだなあと思いました。また、死体の片付けをしていた池田さんが、けがをした牛の車を運んだ時死体を運ぶのと生きた人を運ぶのは天国と地獄の差だと思ったと言っていたのが一番心に残りました。2013年の今でも、絶対に原爆が落とさないとは限りませんが、早く核を廃止して、本当の平和を作り出したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

/

原爆先生、先日は私たちのために授業をしてくださり、ありがとうございました。

先生のお父さんは、とても大変だったと思います。

正直、とてもこわかったし、目をそむけたくて、その場からにげだしたいくらいでした。中でも、「兵隊と助けて」「兵隊さん助けて」とさげひながら、皮がむけている人の姿は想像するだけでもこわかったです。

でもいろんなことが学びました。

とくに心に残ったのは、リトルボーイをおとす条件です。

①直径5kmを超えるということ

②平野であるということ

③空しゅうがなかつたということ。

とくに③はおどろきました。たしかに理由を聞くとなるほどなと思いました。

今回をきっかけに、広島について知りたりし、

原爆しりょう館にも行ってみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、戦争があつたとしても、なぜ、原子爆弾という兵器をつくり、それを使うのだらうと思いました。

原子爆弾は、多くの人に被害をだすということをおして、改めて分かりました。広島県に原爆が落とされ、広島市人口 35 万人の中、24 万人が被爆し、二人な多くの人數に被害がでました。亡くなつてしまつた人がいたり、亡くなつてはいませんが、病気に苦しむ人がでたり、原爆というものは、とても、こわいなと思いました。

そして、授業の中で、「1kg」という言葉がでてきました。それは、広島に投下された原子爆弾、「リトルボーイ」にかんけいする数字だ、たということが分かり、くりしました。その 1kg というものは、爆弾に積んであつた「60kg」のウランの、一部が爆発したもの、その一部が 60kg の中で 1kg だけだ、たということでした。た、た 1kg で助がなくなるほどのいりょくをもていたら、そのとき爆発したのが 1kg じゃなかつたらどうなつていたのだらうと思いました。

最後に、原爆先生のお父さんが原爆のこわさを体験し、思つたことを、私ならどうや、て思ふかなどを話した、たと思います。私は、原爆先生のお父さんのように、本当の原爆のこわさを体験していません。ですが、つらい気持ちは、授業で分かりました。原爆先生のお父さんが思つたことは、私にと、ては、分らないことなのかも知れませんが、ですがこの気持ちはおなじです。それは、「このよな、ことをくりかえしてはならない、ということ」です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生の特別授業を受けて、心がぎゅっと縮むくらい
ショックを受けました。1945年、8月6日、広島に原爆が
落とされて、たくさんの人々が亡くなりました。今まで私は、
「原爆」というのは、それほどすごい迫力ではないと思っていま
した。ですが、話を聞いてみると、原爆は想像以上に大きく、
何百kmも建物などをふきとばす、迫力のあるものでした。
リトルボーイという原子爆弾は、表面の温度が7000°も
あり、太陽より、1000°も熱いので、すごい衝撃を受けました。
人々に、そんな熱いものが落ちたんだと思うと、かゆいそうで
かゆいそうでした。そんな爆弾が
体に当たって死にそうになっている人々を兵隊が助けた
くても助けきれないことがどんなにつらかったかと思い、
とてもかゆいそうでした。兵隊が1人でも人々を
助けようとしている姿がよく伝わりました。

これから、世界の人々同じが仲良くして、もうひどい思
いをする人がいなくなるに平和な世の中であってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくはこの学習を通して、原火暴のおそろしさを学びました。8月6日の午前8時15分に、火暴弾が、広島に落とされたという事くらいしかほくは知りませんでした。ですがこの授業で、とても楽しいことを知りました。原火暴を落とす、こうほが、三つもあったことや、原火暴の名前「トルホー」のことなど、色々なことを知りました。ですが自分が想像しているよりも、さほどくなく話で、途中で少し気分が悪くなったりしました。ですがこの話を知っている人が、少ないことを知り、ほく達が色々な人に伝えなければいけないと思いました。こんなことがあったということを知りてもらい、原火暴のおそろしさを感じしてほしいです。これからは、もう二度とこんなことがあってほしくありません。この学習のことは、とても心に残りました。8月6日かくるたびにこのことを思い出したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今の日本は平和だけど、過去にはすごい大変なことがつらいことがあったんだと、改めて思いました。何となく広島と長崎に原爆が投下されたのはらていまして、そのつらいこととは思っていました。なので特別授業を受ける学んだことは、忘れないで、過去に、つらい事が来たのがんばっている人々のために平和がつかうといいなと思いが湧き上がりました。特別授業をありがとうございました。ありがとうございます。